

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成21年3月19日 (2009.3.19)

【公表番号】特表2008-528665(P2008-528665A)

【公表日】平成20年7月31日 (2008.7.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-030

【出願番号】特願2007-553689(P2007-553689)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7084 (2006.01)
 C 0 7 F 9/6561 (2006.01)
 C 0 7 H 19/167 (2006.01)
 A 6 1 K 31/675 (2006.01)
 A 6 1 P 1/16 (2006.01)
 A 6 1 P 9/10 (2006.01)
 A 6 1 P 25/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/04 (2006.01)
 A 6 1 P 29/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/28 (2006.01)
 A 6 1 P 21/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/16 (2006.01)
 A 6 1 P 25/14 (2006.01)
 A 6 1 P 19/02 (2006.01)
 A 6 1 P 19/06 (2006.01)
 A 6 1 P 17/00 (2006.01)
 A 6 1 P 1/04 (2006.01)
 C 0 7 D 473/34 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/7084
 C 0 7 F 9/6561 C S P Z
 C 0 7 H 19/167
 A 6 1 K 31/675
 A 6 1 P 1/16
 A 6 1 P 9/10
 A 6 1 P 25/00
 A 6 1 P 25/04
 A 6 1 P 29/00
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 P 21/00
 A 6 1 P 25/16
 A 6 1 P 25/14
 A 6 1 P 19/02
 A 6 1 P 19/06
 A 6 1 P 17/00
 A 6 1 P 1/04
 C 0 7 D 473/34 3 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月27日 (2009.1.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

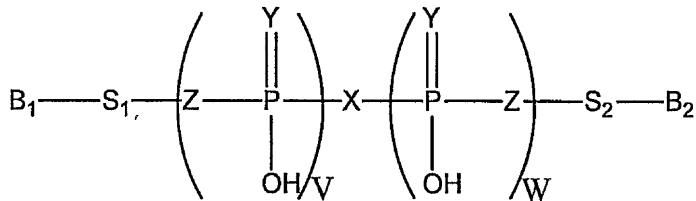
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式(1)の化合物：



またはその薬学的に許容される塩を含有する、

虚血の治療、

神経保護；

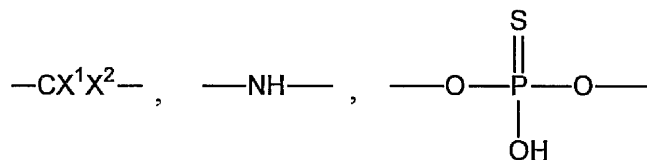
組織保護；

疼痛の治療；または

炎症の治療；

のための薬剤；

式中、Xが

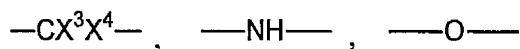


より選択され；

ここでX¹およびX²がH、Cl、BrおよびFより独立に選択され；

それぞれのYがSおよびOより独立に選択され；

それぞれのZが



より独立に選択され；

ここでX³およびX⁴がH、Cl、BrおよびFより選択され；

B₁およびB₂がアデニン、グアニン、キサンチン、チミン、ウラシル、シトシンおよびイノシンより独立に選択され；

S₁およびS₂がリボース、2'-デオキシリボース、3'デオキシリボース、アラビノフラノシドおよびそれらの開環形態より独立に選択され、

Vが0、1、2、3、4および5より選択され；

Wが0、1、2、3、4および5より選択され；かつ

VにWを加えたものが2から6までの整数である。

【請求項 2】

B₁およびB₂のうち少なくとも1つがアデニンである、請求項1記載の薬剤。

【請求項 3】

B₁およびB₂が両方ともアデニンである、請求項1または2のいずれか一項記載の薬剤。

【請求項 4】

S₁およびS₂が同じである、前記の請求項1～3のいずれか一項記載の薬剤。

【請求項 5】

S₁およびS₂がリボースである、請求項4記載の薬剤。

【請求項 6】

それぞれのZが0である、前記の請求項 1 ~ 5 のいずれか一項記載の 薬剤。

【請求項 7】

Vが2である、前記の請求項 1 ~ 6 のいずれか一項記載の 薬剤。

【請求項 8】

Wが2である、前記の請求項 1 ~ 7 のいずれか一項記載の 薬剤。

【請求項 9】

Xが $-CX^1X^2-$ である、前記の請求項 1 ~ 8 のいずれか一項記載の 薬剤。

【請求項 10】

X^1 および X^2 が両方ともHである、前記の請求項 1 ~ 9 のいずれか一項記載の 薬剤。

【請求項 11】

前記薬剤が、以下のうち1つまたは複数に用いるための薬剤である、請求項 1 ~ 10 のいずれかに記載の薬剤；

(a) P2-受容体と関連のある疾患および病状の治療；

(b) A1アデノシン受容体と関連のある疾患および病状の治療；

(c) P2-受容体の活性の調節；

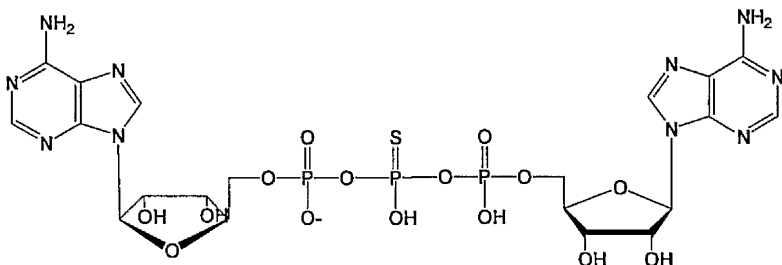
(d) A1アデノシン受容体の活性の調節；ならびに

(e) 哺乳動物細胞におけるGタンパク質依存性内向き整流性 K^+ （GIRK）チャネルを介した K^+ 流入の調節。

【請求項 12】

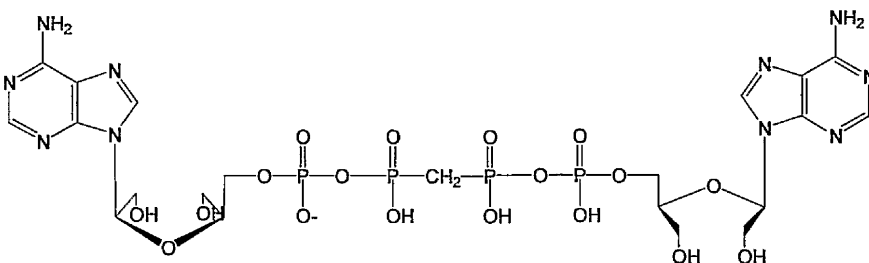
以下のものより選択される化合物：

(a) App_spA



；

(b) A_{dioI}ppCH₂ppA_{dioI}



；および

(c) AppNHpppU

